

広島市立大学
産学官連携推進協力会

いちだい イノベーション フォーラム 2025

10/28 (火)
14:00-16:00

会場

広島市立大学
情報科学部棟別館6階交流ラウンジ

対象者

AI・機械学習による最適化技術や
新サービス創出に関心のある方

定員

15名(本協力会会員優先・先着順)
フォーラムの申込締切までに協力会にご
入会されれば、優先して参加を受け付けま
す。詳しくは「広島市立大学産学官連携推進
協力会」ウェブサイト(申し込み先に同じ)をご
覧ください。

申し込み方法

下記 URL もしくは二次元
コードからお申込み下さい。
10/27(月)まで。



<https://forms.office.com/r/f7NWNW5a7c>

参加
無料



企業が求めるニーズと研究者のシーズを
マッチングするためのフォーラム
地域産業の活性化、高度化、
地域社会の持続的な発展を目指します

講 師

情報科学研究科
知能工学専攻

教授 原 章



講 演 ・ 交流会

生物進化に学ぶ AI

第1部:

「進化計算」で解く産業課題

第2部:

「AI × 感性」で広がる新しい可能性



3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

●講演概要

「進化計算」は、生物の進化から着想を得たユニークな最適化手法です。“解候補の集団が競争し、生き残ったものが次世代の解候補を産む”という生物の進化を模した仕組みで最適解を効率的に見つけ出します。

第1部では、

- ・バスドライバーのシフト自動編成
- ・店舗レイアウトの最適化
- ・ソフトウェアセンサによる生産ラインの異常検知

など、実際の産業応用事例を交えながら進化計算の仕組みと面白さを解説します。

第2部では、「AI × 感性」をテーマに、

- ・フラワーアレンジメントの対話型デザインシステム
- ・視線情報からユーザの好みを推定する技術

など、開発中の最新技術をデモを交えながら紹介します。

また、皆様の課題に進化計算をどう活用できるかを、自由にディスカッションできる機会も設けます。

	看	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
a:															
b:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
c:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
d:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
e:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
f:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
g:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
h:	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



●想定される用途・応用例

- ・生産ラインの異常検知
- ・製品の内部品質の非破壊推定
- ・生産計画や人員配置の最適化
- ・ユーザの感性に響く製品デザイン

●プログラム

講演・交流会 14:00-16:00

(1) 挨拶

広島市立大学産学官連携推進協力会幹事・
地域共創センター長 田村 慶一

(2) 講演・交流会

広島市立大学大学院情報科学研究科知能工学専攻
教授 原 章

題目：生物進化に学ぶ AI

第1部 「進化計算」で解く産業課題

第2部 「AI × 感性」で広がる新しい可能性

(第1部、2部ともに 50 分程度を予定)

●キーワード

人工知能、機械学習、
進化計算、最適化、
対話型進化計算、
感性情報処理、
画像生成 AI、
視線追跡技術

●研究紹介 HP

<https://is.info.hiroshima-cu.ac.jp/staff/74/>



●セールスポイント

進化計算は「解候補同士の比較評価ができる」問題であれば、野を問わず活用できる柔軟な AI 手法です。

●連携可能な企業

製造業(機械・プラント制御)、
一ビス業(物流)、T 関連企業
(データ分析)など

